

# 令和元年度 第1回 熊取町下水道事業経営委員会

日時：令和元年8月28日（水）

時間：13：30から16：00まで

場所：熊取町役場北館3階 大会議室

## 出席委員の紹介

	氏名等	(五十音順)
熊取町自治会連合会副会長	うめだ やすお 梅田 康雄 氏	
熊取町パブリックモニター	おくの しんいち 奥野 真一 氏	
大阪府南部流域下水道事務所	おだ さとし 小田 里志 氏	
熊取町パブリックモニター	きのう あつこ 喜納 敦子 氏	
近畿大学 理工学部 社会環境工学科 教授・工学博士	とみた やすお 冨田 安夫 氏	
公認会計士・税理士	みとり のぶよし 見鳥 信吉 氏	

# 熊取町下水道事業経営委員会について

## 【目的】

本委員会は、熊取町下水道事業（以下「下水道事業」という。）について地方公営企業として、計画的かつ効率的な事業推進と収支バランスが取れた持続可能で健全な事業運営をしていくため、意見交換や調査を目的として開催する。

# 本日の内容

- I 熊取町下水道ビジョン（経営戦略）策定の背景
- II 下水道の役割と効果
- III 熊取町下水道事業の現状
- IV 下水道事業を取り巻く変化と今後の課題
- V 熊取町下水道ビジョン（経営戦略）の策定に向けて
- VI スローガン・キャッチフレーズについて
- VII 委員会の公開について
- VIII 今後のスケジュール
- IX その他

## 1. 国からの通知

①平成26年8月29日

### 公営企業の経営に当たっての留意事項

- ・ 中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」を策定し、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組む
- ・ 取り組みに必要な自らの損益・資産等を正確に把握するため、公営企業会計の導入が必要

②平成27年1月27日

## 公営企業会計の適用の推進について

- ・平成31年度までに地方公営企業法の全部又は一部を適用し、公営企業会計に移行すること

## 公営企業会計の適用の推進に当たっての留意事項について

- ・人口3万人以上の市区町村については平成31年度までの集中取組期間内に地方公営企業法の全部又は一部を適用し、公営企業会計に移行すること

③平成28年1月26日

### 経営戦略の策定推進について

- ・平成32年度（令和2年度）までに「経営戦略」の策定率を100%とすること

④平成31年3月29日

### 経営戦略の策定・改定の更なる推進について

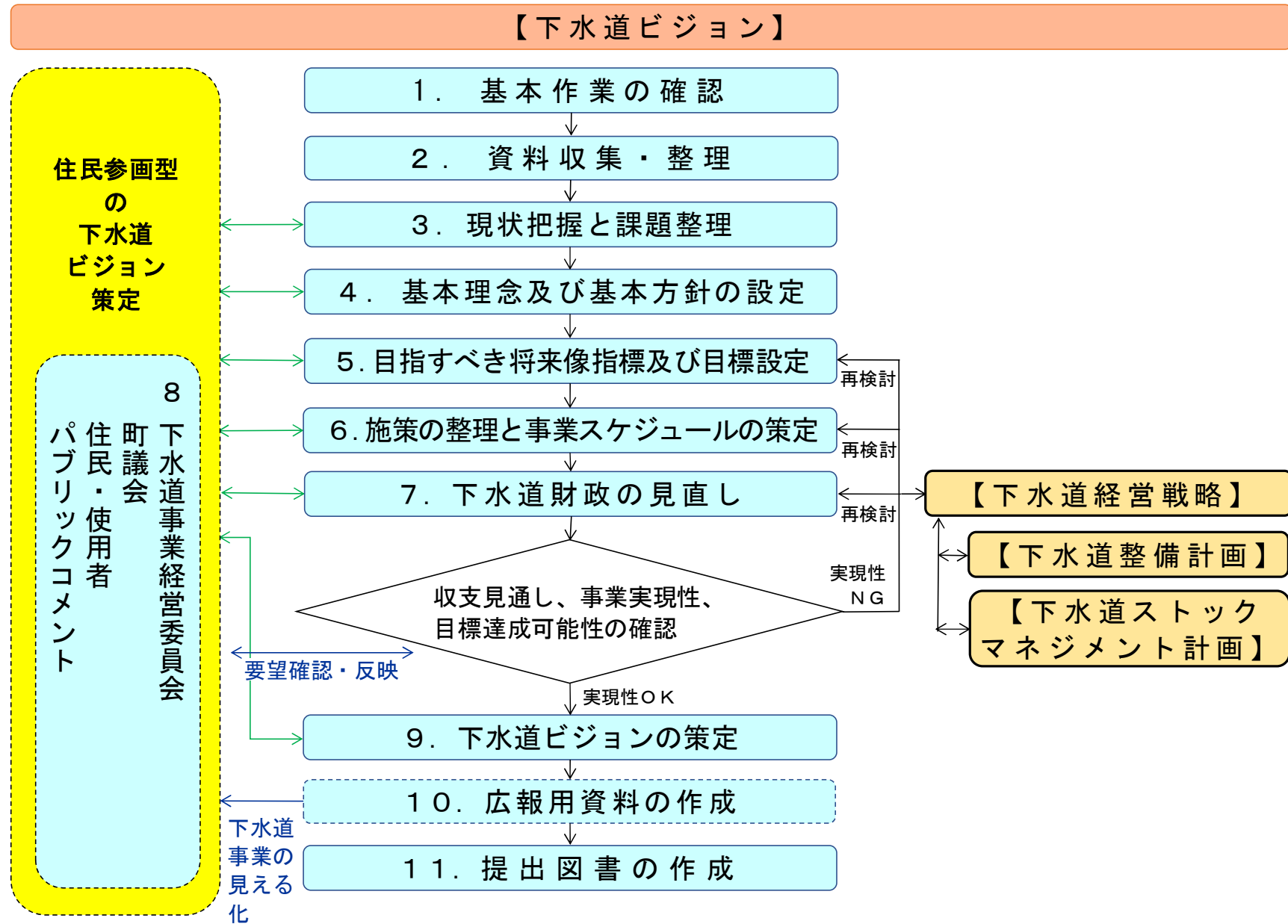
- ・未策定の約半数の事業について、令和2年度までに確実な策定と、すでに策定後一定期間を経た事業には次期改定の取り組みを求める。

## 2. 「下水道ビジョン」とは

- ① 下水道事業における「経営戦略」「整備計画」「ストックマネジメント計画」の各個別計画の総合的な取りまとめとして、目指すべき目標とスケジュール及び各計画との整合が図られた住民の皆さまにも理解しやすい「見える化」した計画です。



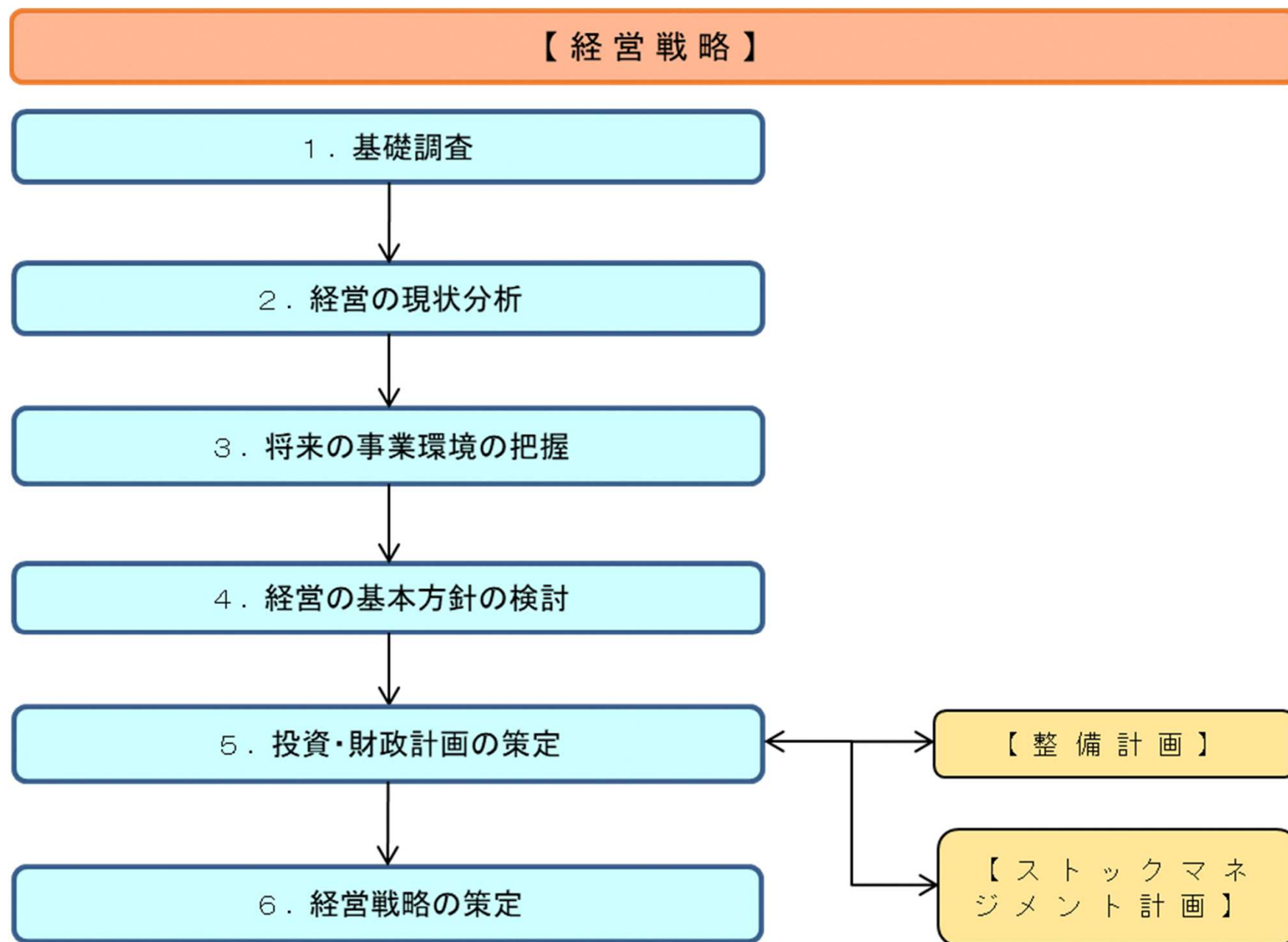
## 2. 「下水道ビジョン」とは



### 3. 「経営戦略」とは

- ①公営企業が、将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画です。
- ②施設・設備に関する投資の見通しを試算した計画ならびに財源の見通しを試算した計画を構成要素とし、投資以外の経費を含めた上で、収入と支出が均衡するよう調整した中長期の収支計画です。

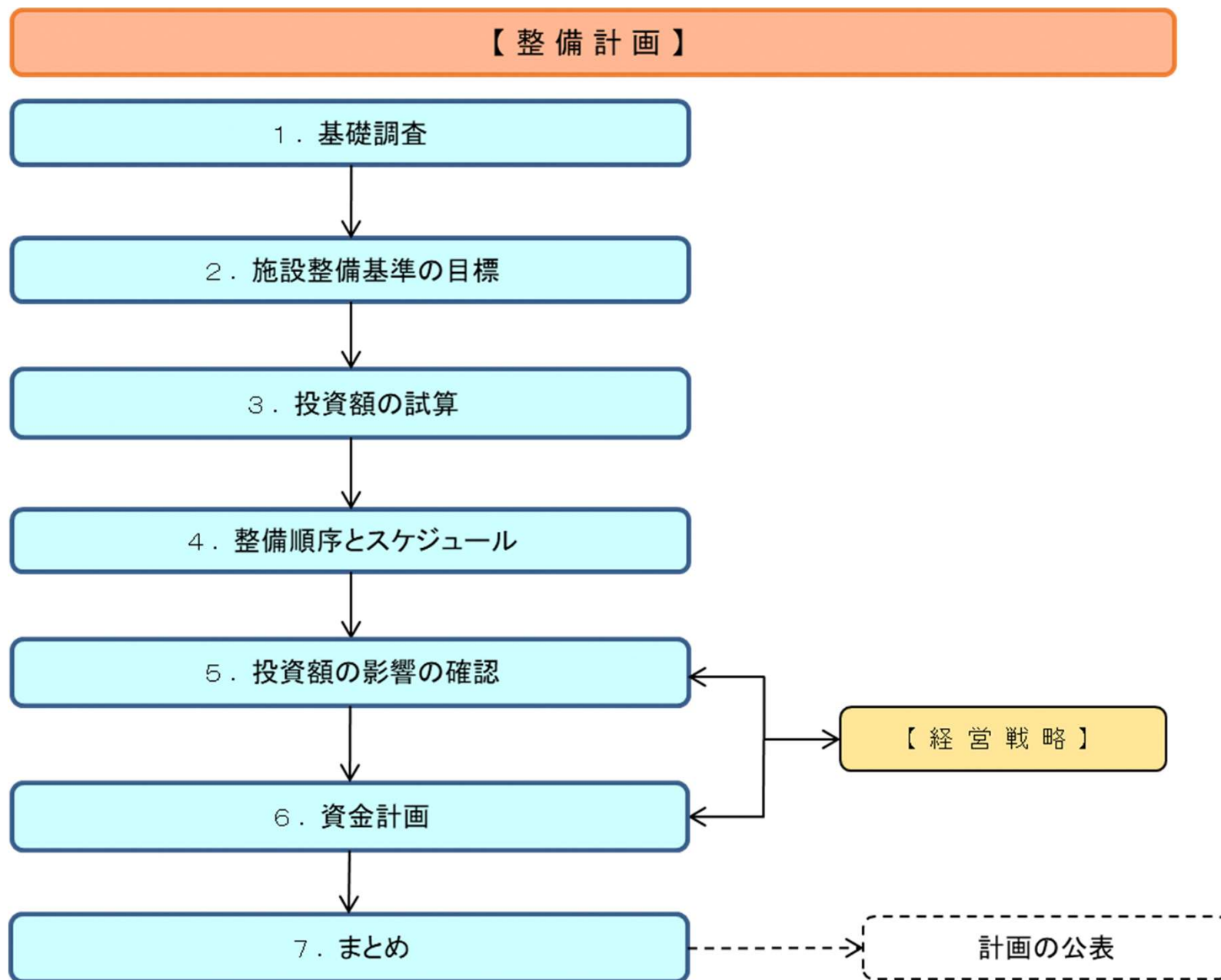
### 3. 「経営戦略」とは



## 4. 「整備計画」とは

下水道法認可計画内の下水道施設整備方針、整備スケジュール及び投資財源の検討を行う計画です。

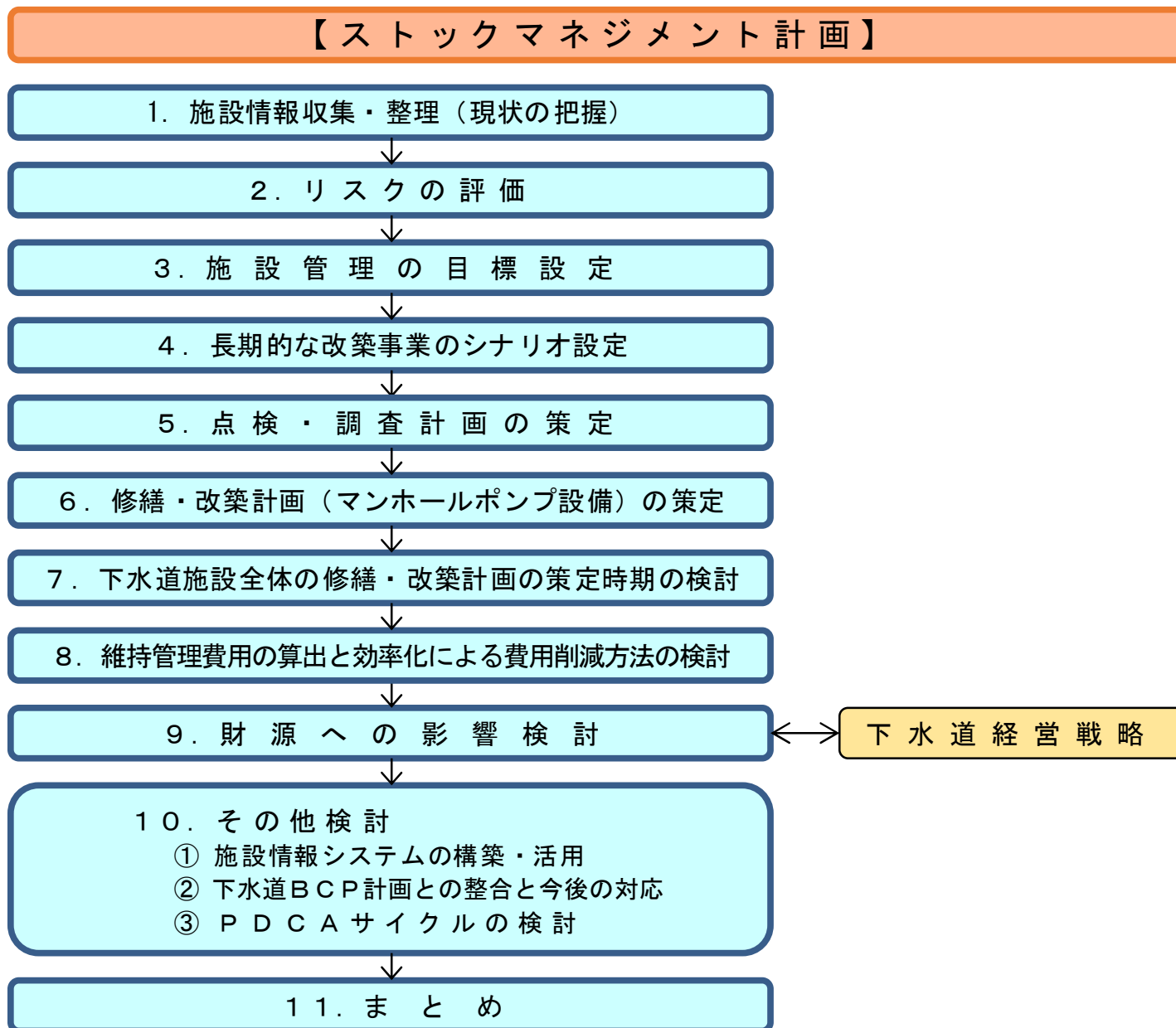
## 4. 「整備計画」とは



## 5. 「ストックマネジメント計画」とは

下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等における優先順位を行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築の必要性を検討し、健全化の維持と財源への影響を検討する計画です。

## 5. 「ストックマネジメント計画」とは



## 6. 町の取り組み

### ①地方公営企業法の適用

地方公営企業法の全部を適用し、平成30年4月より公営企業会計に移行

### ②経営戦略

平成29年度（1年間）の暫定版策定・公表

平成30年度（1年間）の暫定版策定・公表



## 1. 下水道の役割

### ①下水道法 第一条 この法律の目的

この法律は、流域別下水道整備総合計画の策定に関する事項並びに公共下水道、流域下水道及び都市下水路の設置その他の管理の基準等を定めて、下水道の整備を図り、もって都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全に資することを目的とする。

## ②下水道の役割① 街を清潔にする

- ・ 悪臭対策としてくみ取りトイレをなくし、衛生的で快適な生活環境を確保。
- ・ 生活雑排水が直接川に流れることがないため、街が清潔に保たれハエ、蚊などの害虫や悪臭の発生も防ぐ。

## 下水道の役割② 身近な環境を守る

- ・ 家庭や工場から出た汚水は下水道管を通過して下水処理場（中部水みらいセンター）に運ばれ、きれいになった水は大阪湾にもどします。

### 下水道の役割③ 街を浸水から守る

- ・市街地の雨をすみやかに排除し、街に雨水が溜まり浸水しないようにしています。

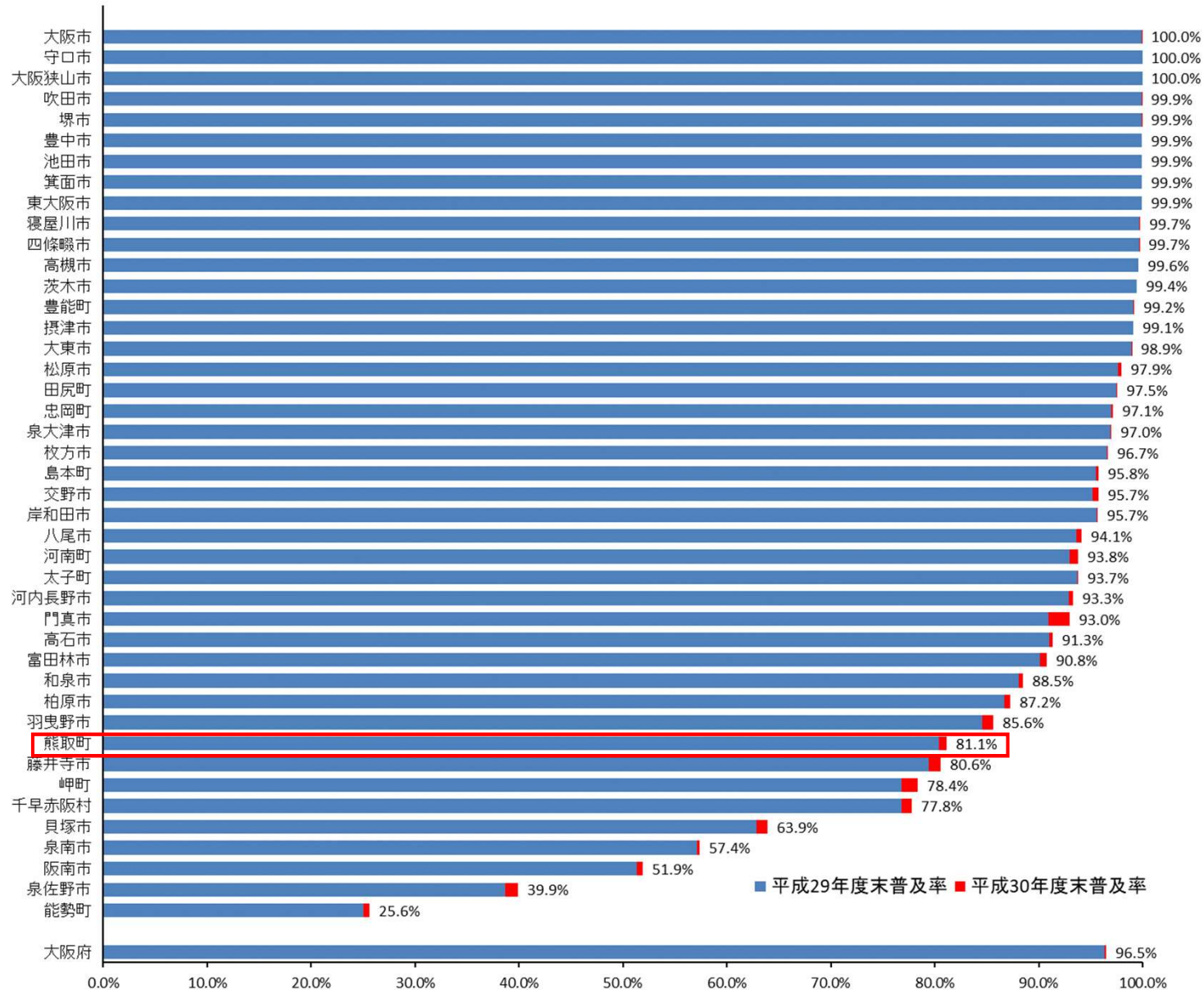
### 下水道の役割④ エネルギー・資源を創る

- ・下水処理場できれいになった水を再生水として利用したり、下水処理の過程で発生したバイオガスを利用したり下水汚泥から肥料や建築資材を創ります。

日本下水道協会HPより

# 1. 大阪府内の下水道普及率

平成30年度末下水道普及率



## 2. 下水道事業の沿革

年	月	下水道事業の沿革
昭和63年	2月	<p>全体計画作成                      名称：熊取町南大阪湾岸流域関連公共下水道基本計画                      排除方式：分流式                      計画区域：1,315ha                      計画人口：54,000人（市街化区域51,000人・市街化調整区域3,000人）</p>
平成元年	4月 9月	<p>事業部に下水道課を発足                      公共下水道工事着手（大久保地区）</p>
3年	6月 11月	<p>地蔵川雨水幹線工事に着手（平成6年3月、3工区完了）                      公共下水道供用開始（大久保地区）                      町制施行40周年・公共下水道供用開始合同記念式典挙行</p>
4年	11月	公共下水道へ接続替（池の台、グリーンヒル）
5年	10月	公共下水道へ接続替（希望が丘、自由が丘、若葉）
9年	4月	<u>下水道使用料の消費税改定（3%→5%）</u>
12年	3月	公共下水道へ接続替（山の手台）
14年	4月	公共下水道へ接続替（新桜が丘）

## 2. 下水道事業の沿革

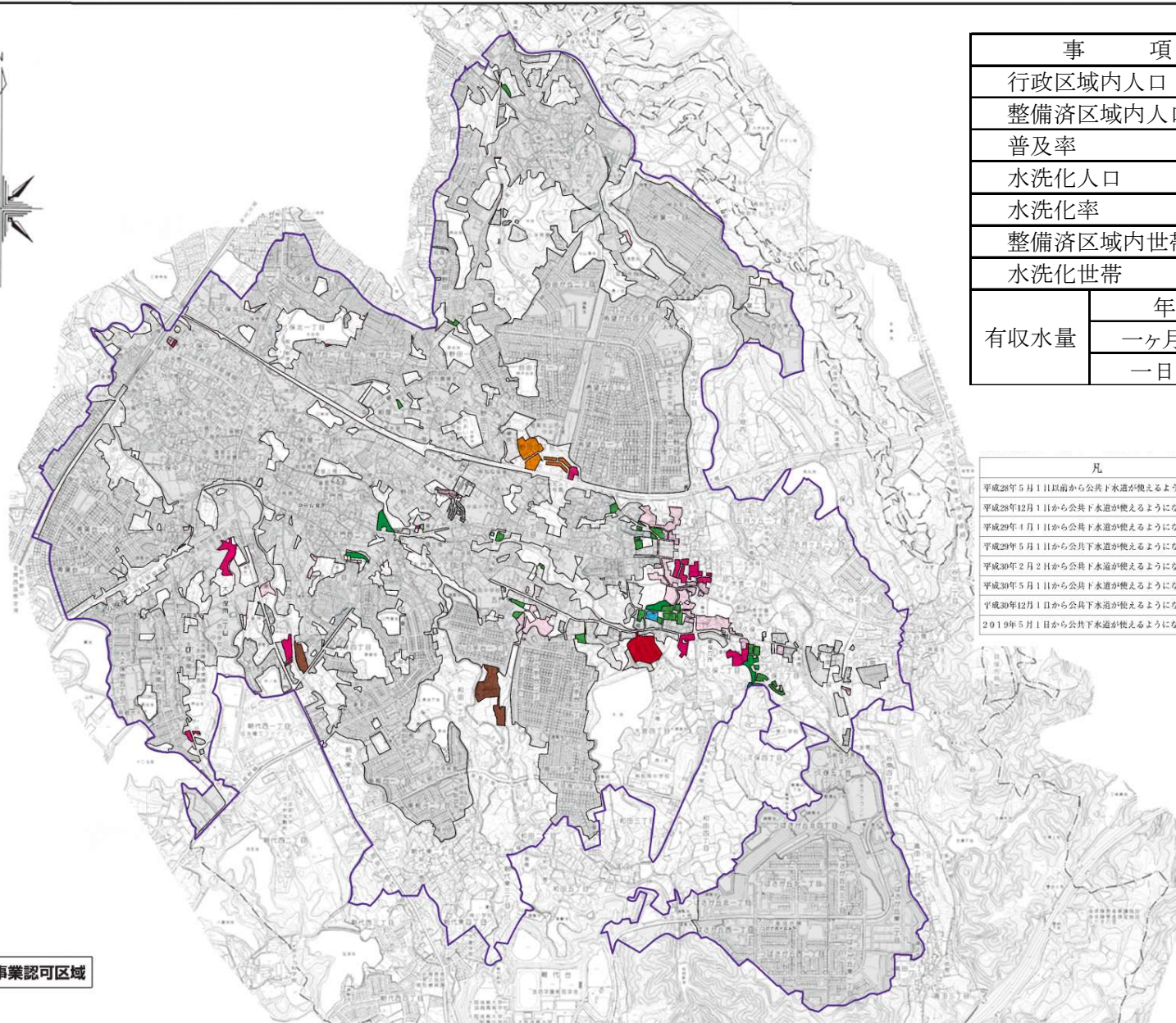
年	月	下水道事業の沿革
15年	3月	公共下水道へ接続替(南山の手台)
17年	1月	<u>下水道使用料改定(第1回)</u>
21年	1月	<u>下水道使用料改定(第2回)</u>
23年	4月	公共下水道へ接続替(美熊台、公社熊取、長池)
24年	1月	<u>下水道使用料改定(第3回)</u>
25年	3月	長寿命化計画策定(大久保地区・管更正、人孔更正等)
26年	4月	<u>下水道使用料の消費税改定(5%→8%)</u>
27年	2月	長寿命化計画策定 (人孔鉄蓋、マンホールポンプ)
28年	4月 12月	下水道事業業務継続計画(下水道BCP)策定 「災害時における応急対策業務の協力に関する協定」締結 松藤工業(株)・(株)奥野興業・(株)興和と協定締結
30年	4月 9月 12月	<u>下水道事業に地方公営企業法を適用し、公営企業会計に移行</u> 台風21号により、マンホールポンプ施設に停電被害が発生 「災害時における応急対策業務の協力に関する協定」締結 (株)第一テクノ関西支店と協定締結
31年	3月	平成30年度末・処理面積:603.3ha・整備済区域内人口:35,450人・普及率:81.1%



# 3. 施設の概要

広報くまとり

平成31年4月1日



事 項		H30年度末
行政区域内人口		43,685 人
整備済区域内人口		35,450 人
普及率		81.1 %
水洗化人口		33,357 人
水洗化率		94.1 %
整備済区域内世帯		14,655 世帯
水洗化世帯		13,648 世帯
有収水量	年間	3,405,388 m <sup>3</sup>
	一ヶ月平均	283,782 m <sup>3</sup>
	一日平均	9,330 m <sup>3</sup>

凡 例	
平成28年5月1日以前から公共下水道が使えるようになっている区域	グレー
平成28年12月1日から公共下水道が使えるようになっている区域	赤
平成29年4月1日から公共下水道が使えるようになる区域	茶
平成29年5月1日から公共下水道が使えるようになる区域	緑
平成30年2月2日から公共下水道が使えるようになる区域	青
平成30年5月1日から公共下水道が使えるようになる区域	紫
平成30年12月1日から公共下水道が使えるようになる区域	オレンジ
2019年5月1日から公共下水道が使えるようになる区域	ピンク

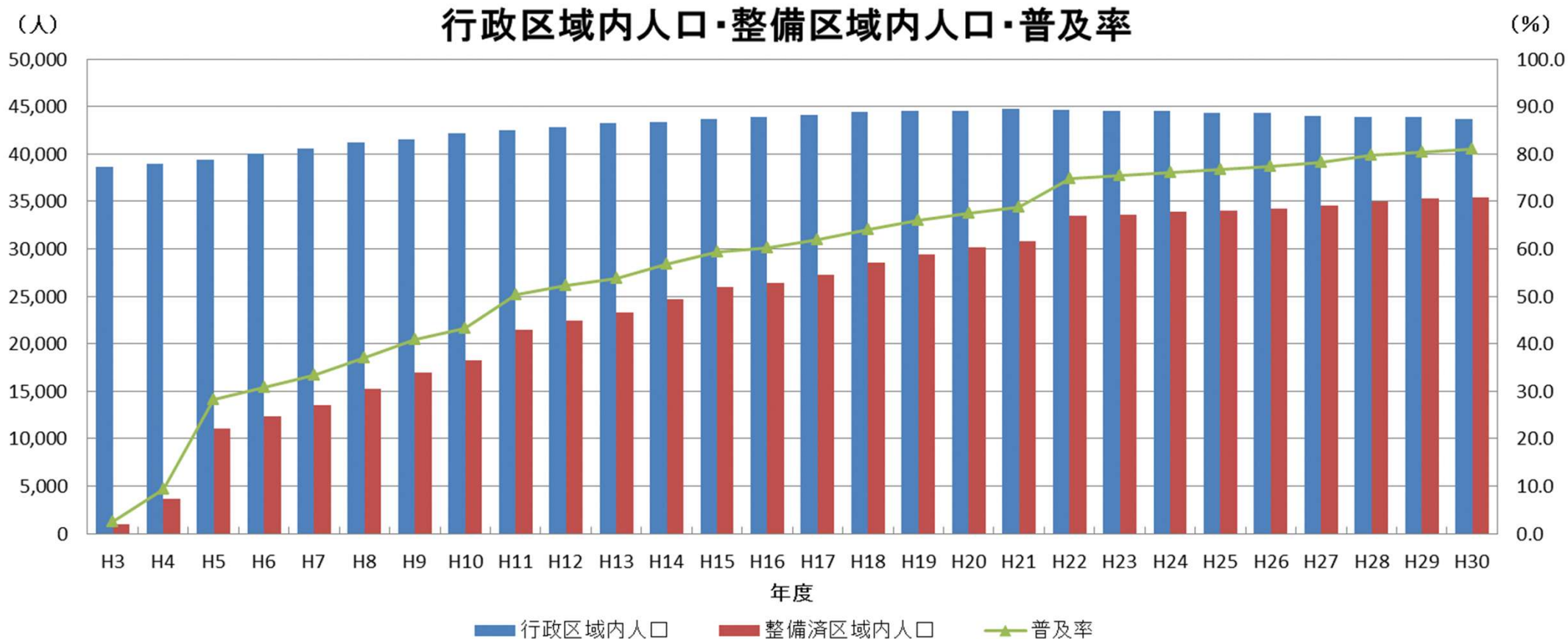
— 事業認可区域

## 4. 認可計画

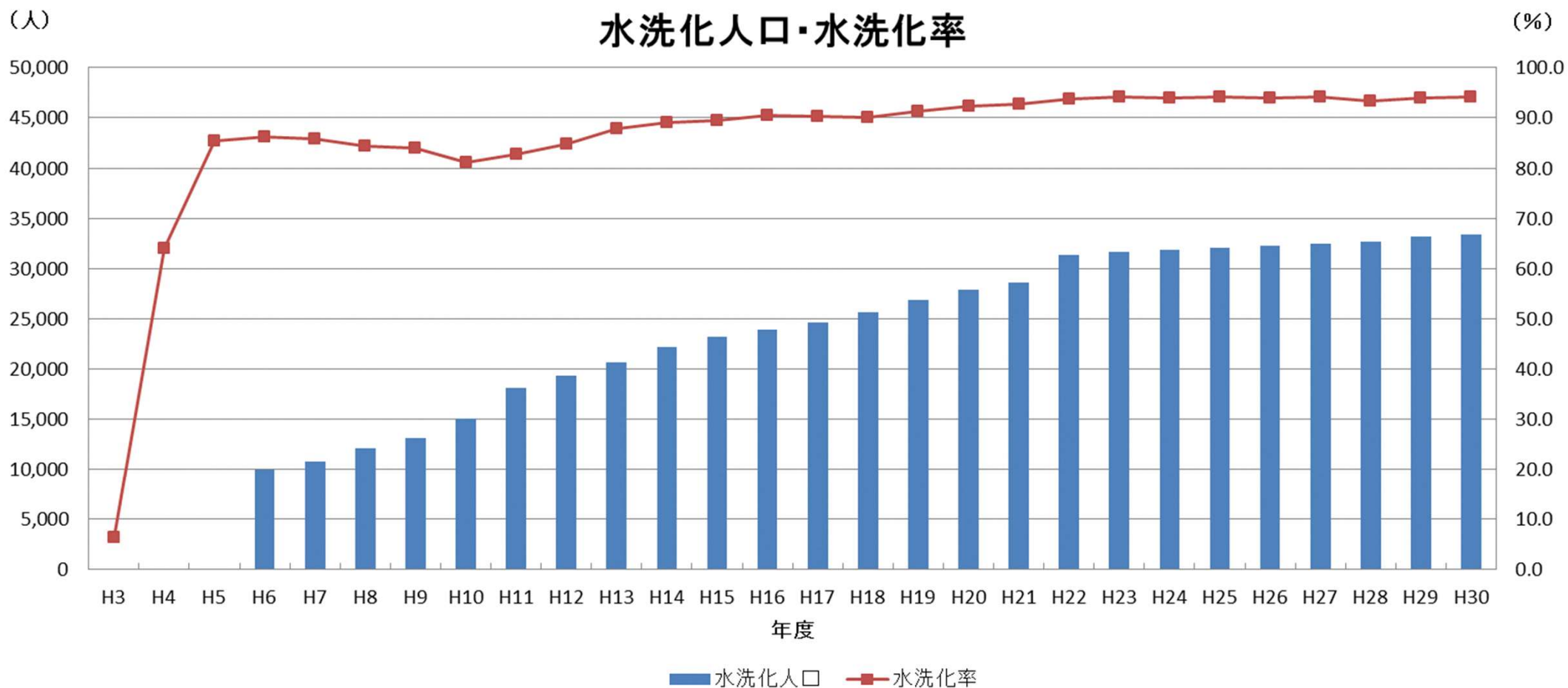
項 目	当初	第1回変更	第2回変更	第3回変更	第4回変更	第5回変更	第6回変更	第7回変更	第8回変更
決 定 日	昭和63年 10月24日	平成3年 4月8日	平成7年 3月10日	平成8年 3月1日	平成11年 3月31日	平成16年 3月8日	平成18年 3月9日	平成25年 3月6日	平成30年 3月14日
大 阪 府 指 令	大阪府指令 下第248号	大阪府指令 下第522号	大阪府指令 下第82号	大阪府指令 下第363号	大阪府指令 下第369号	大阪府指令 下第2629号	大阪府指令 下第2254号	大阪府指令 下第2065号	大阪府指令 下第2084号
計 画 年 次	平成6年度	平成8年度	平成8年度	平成13年度	平成17年度	平成17年度	平成24年度	平成30年度	令和5年度
汚 水 ( h a )	81	286	286	398	614	614	703	703	843
雨 水 ( h a )	86	281	281	394	585	585	689	689	689
汚 水 人 口 ( 人 )	4,510	16,000	16,000	22,300	34,400	33,220	35,613	35,390	42,418
変 更 事 項			幹線管渠の 削除 熊取泉佐野 幹線の延伸 に伴う 接続点、 処理分区の 変更			大阪湾流総 計画策定に 伴う汚水 管渠計画の 変更 (管渠能力 変更)	区域の拡大 主要な管渠 の延伸 施工期間の 延伸	施工期間の 延伸	区域の拡大 施工期間の 延伸
事業費 (千円)	2,722,000	4,680,000	6,733,000	11,657,000	17,021,000	17,021,000	17,525,000	17,525,000	17,022,000



# 5. 行政区域内人口・整備区域内人口・普及率

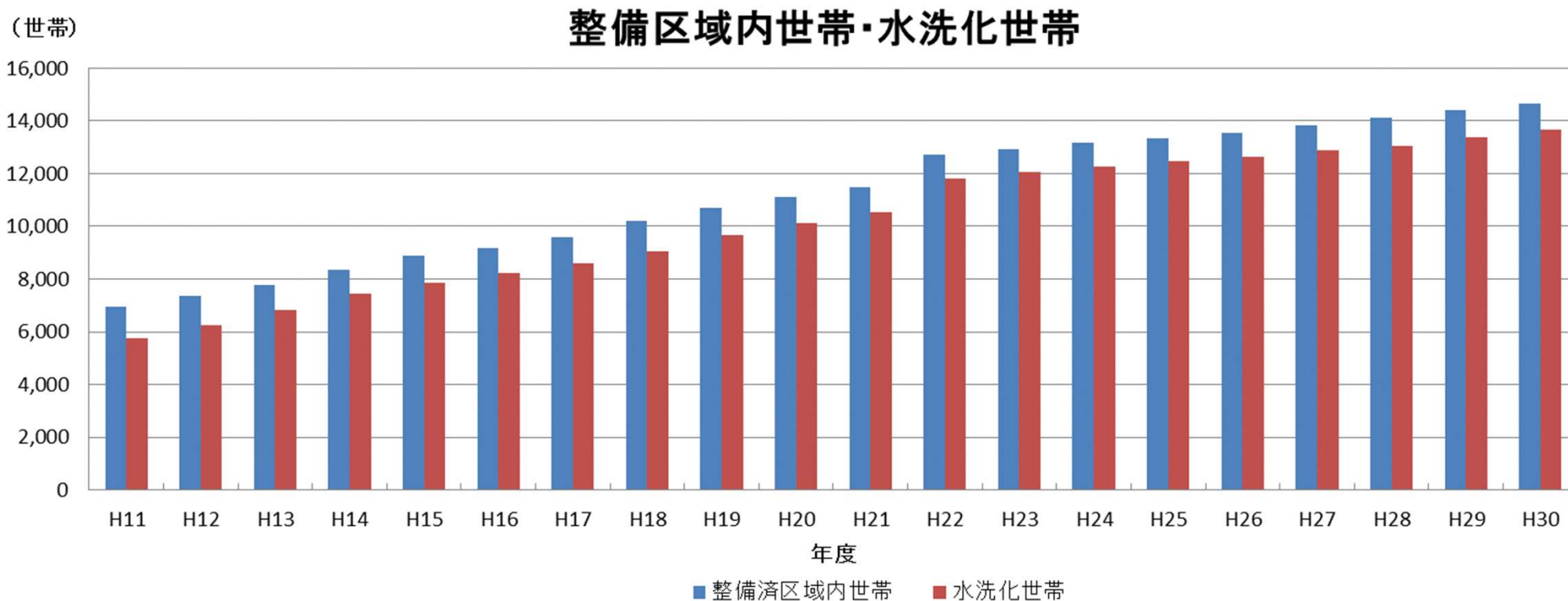


## 6. 水洗化人口・水洗化率



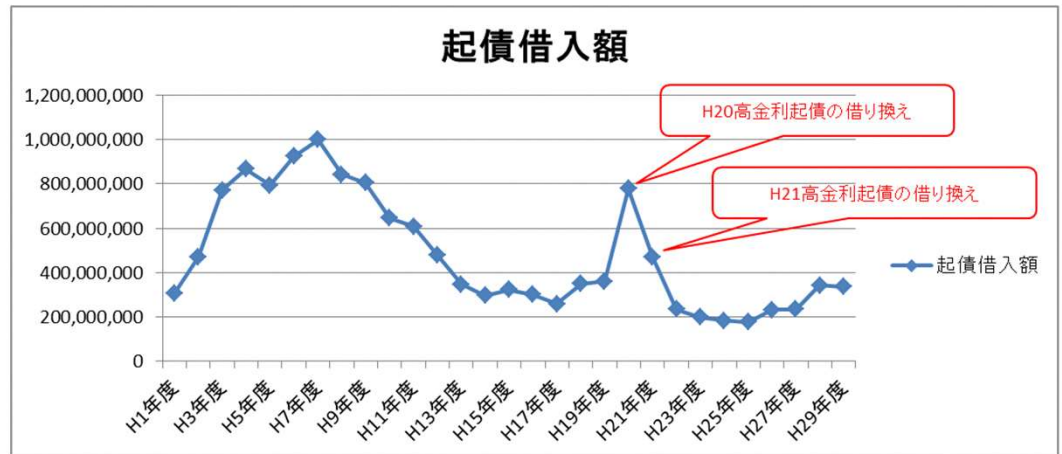
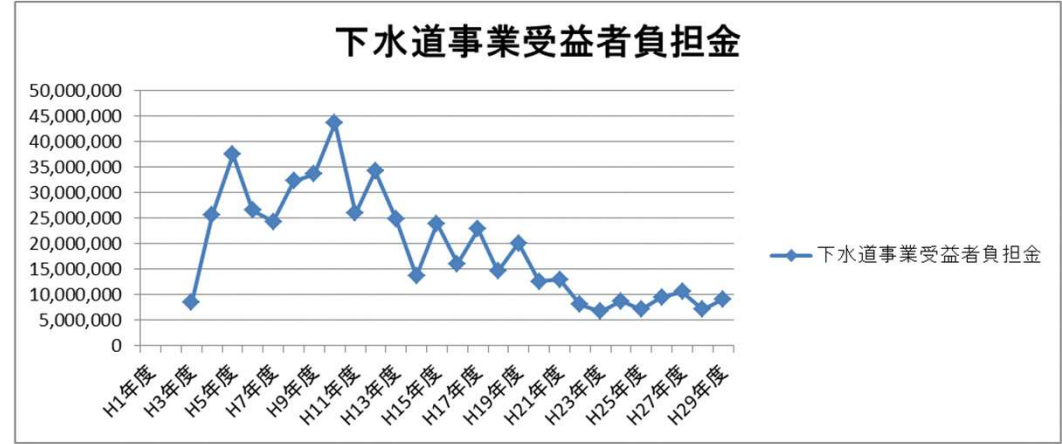
※平成3～5年度は、水洗化人口を把握していない

## 7. 整備区域内世帯・水洗化世帯



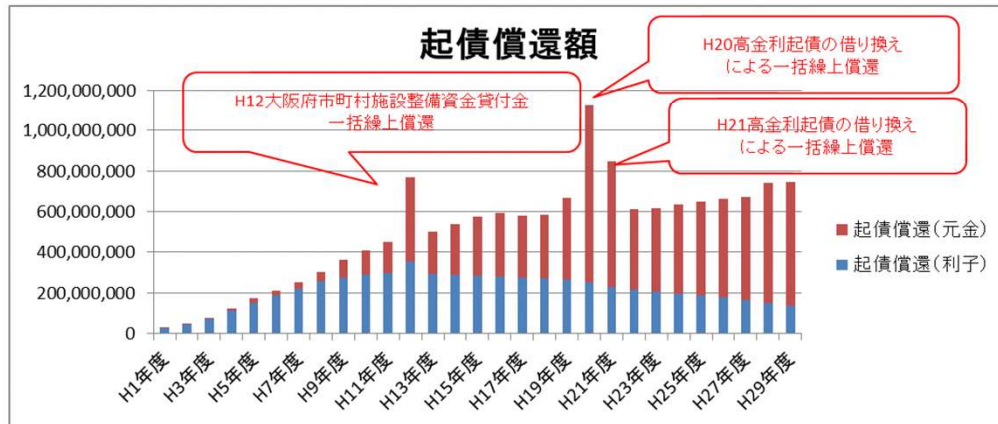
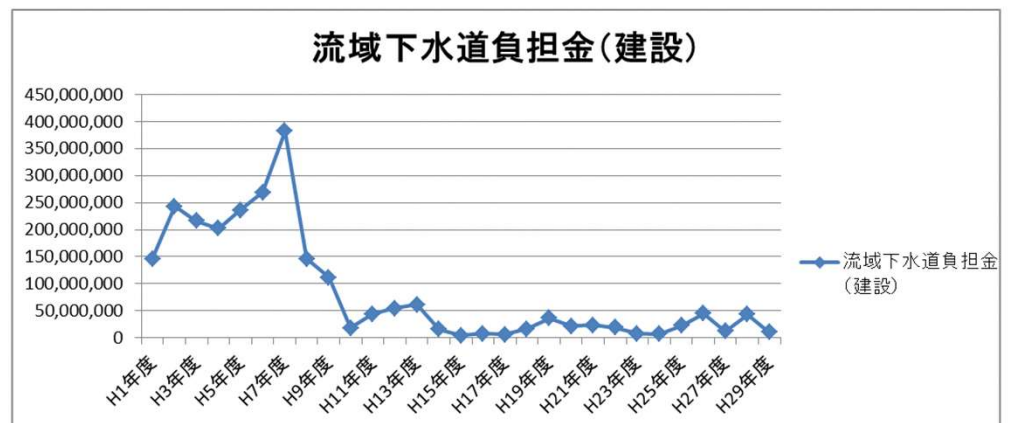
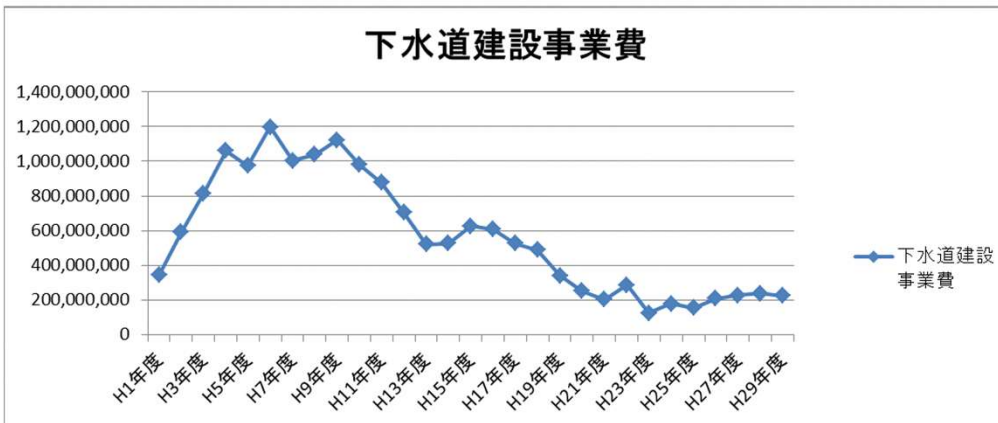
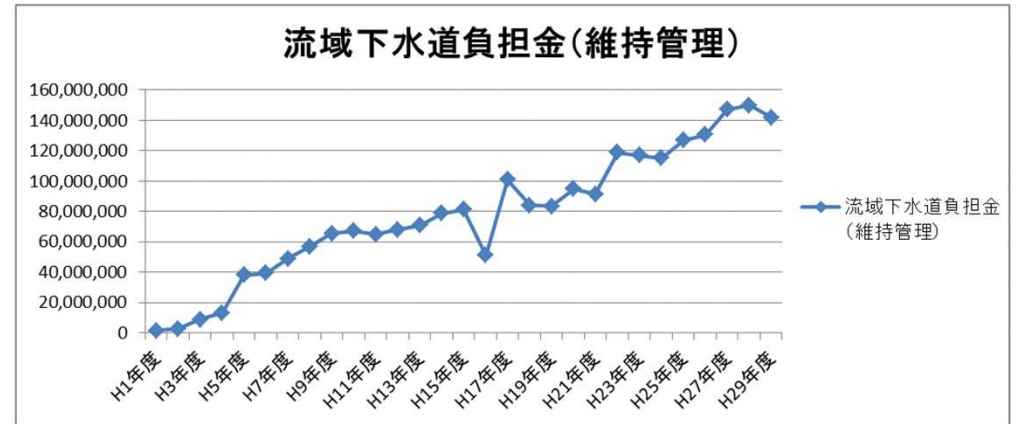
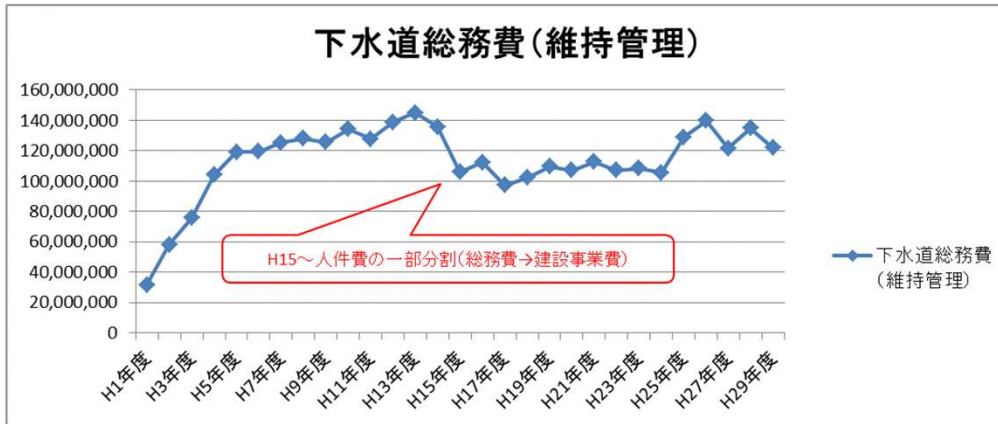
# 8. 収入

平成29年度まで

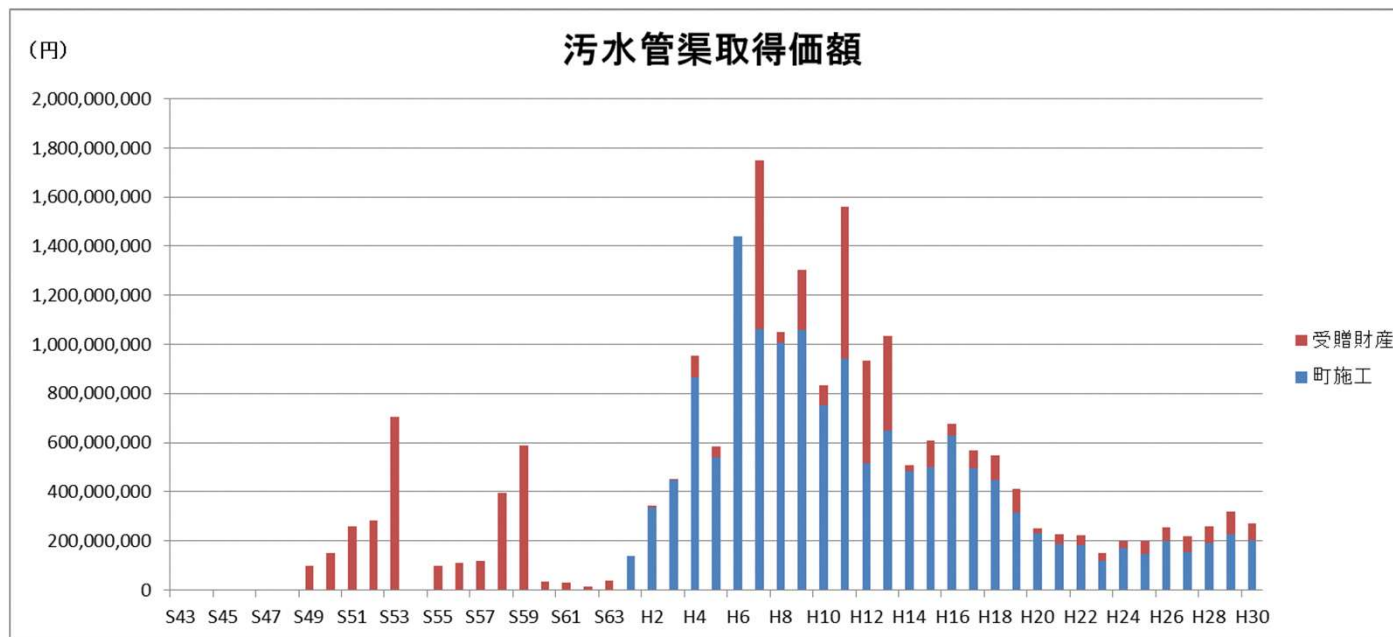
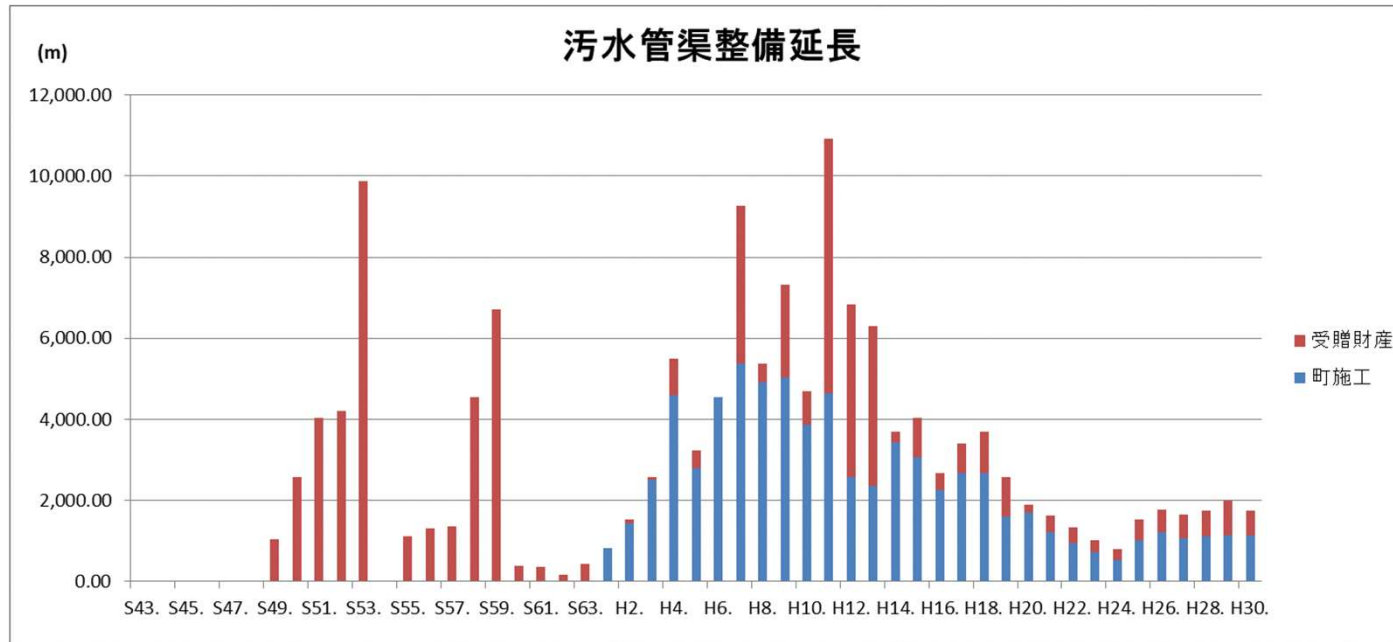


# 9. 支出

平成29年度まで

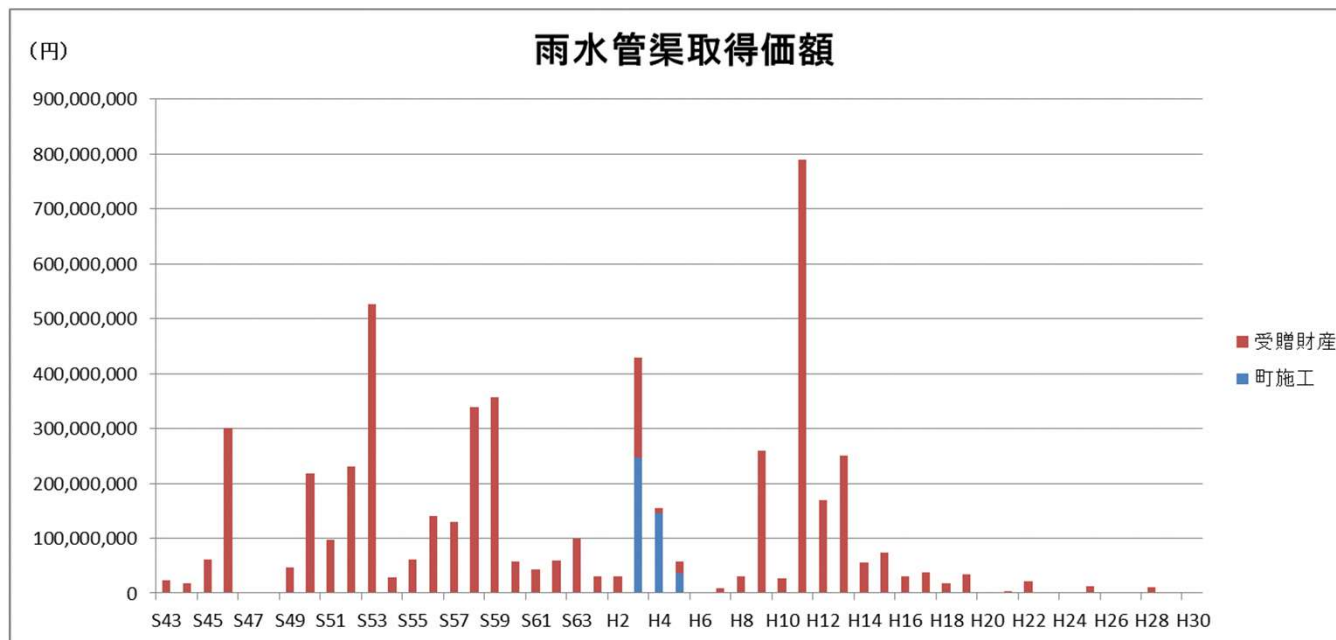
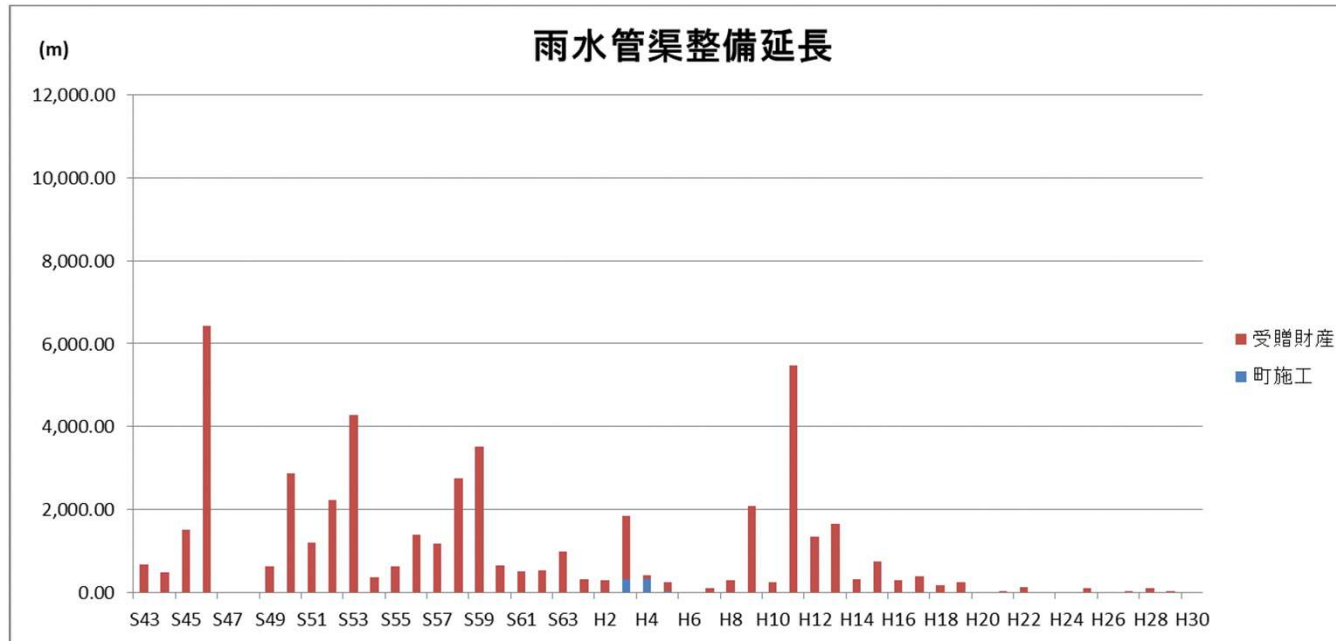


# 1-1. 維持管理施設の増加（污水管渠）

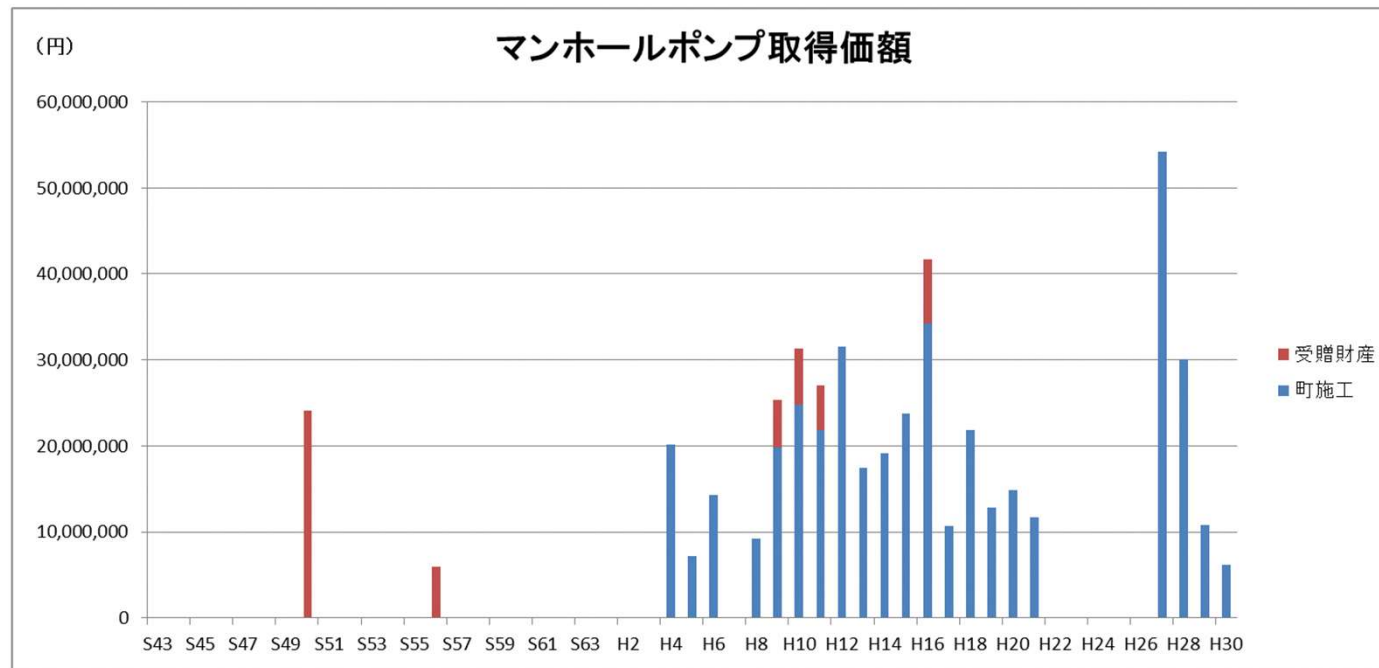
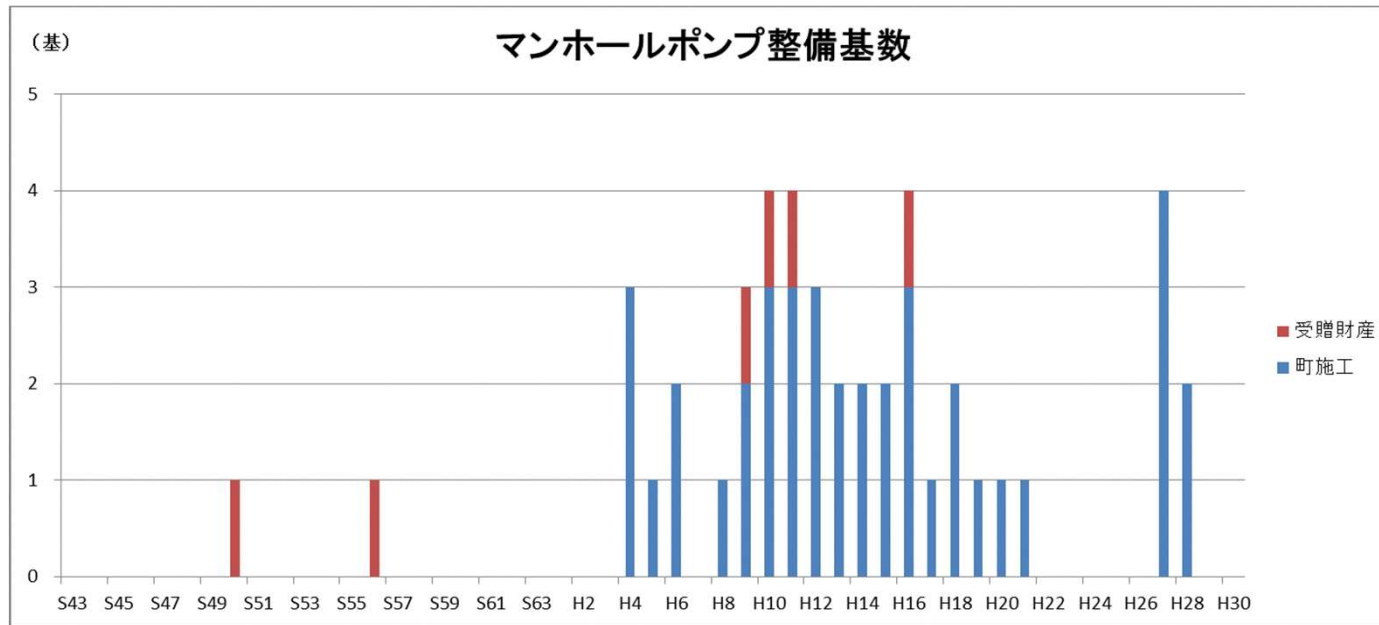




# 1-2. 維持管理施設の増加（雨水管渠）



# 1-3. 維持管理施設の増加（マンホールポンプ）



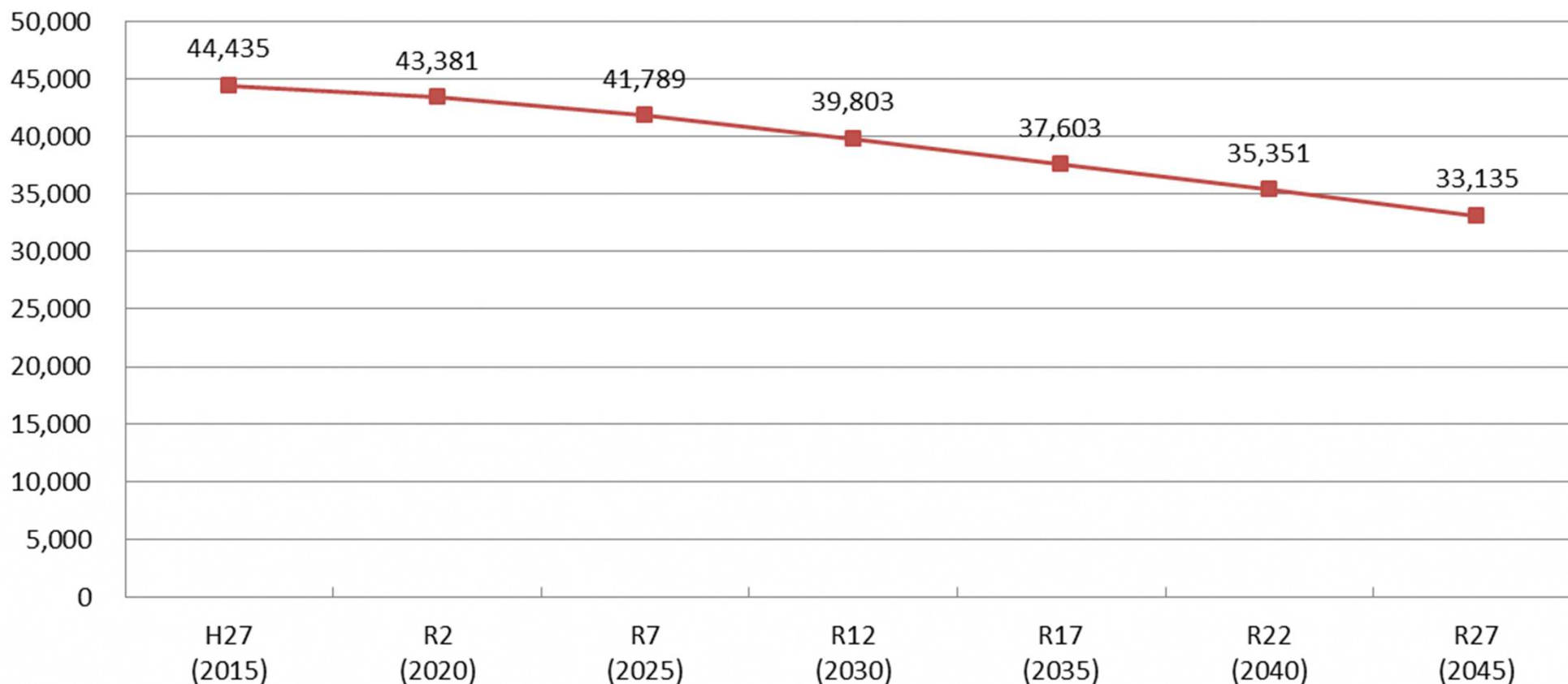


## 2. 未普及地域への整備促進

## 3. 人口の減少

### 将来行政人口(社人研)

※社人研: 国立社会保障・人口問題研究所



## 1. 策定の目的

下水道事業の計画的かつ効率的な事業推進を図るとともに、収支バランスが取れた持続可能で健全な下水道事業の運営を図り、更には中長期的な視点で下水道施設全体の整備及び施設管理の最適化を図るため、「熊取町下水道ビジョン（経営戦略）を策定することを目的とし、住民にも理解しやすい「見える化」を図ること。

## 2. 策定までの取り組み

下水道事業の公営企業会計適用 平成30年4月

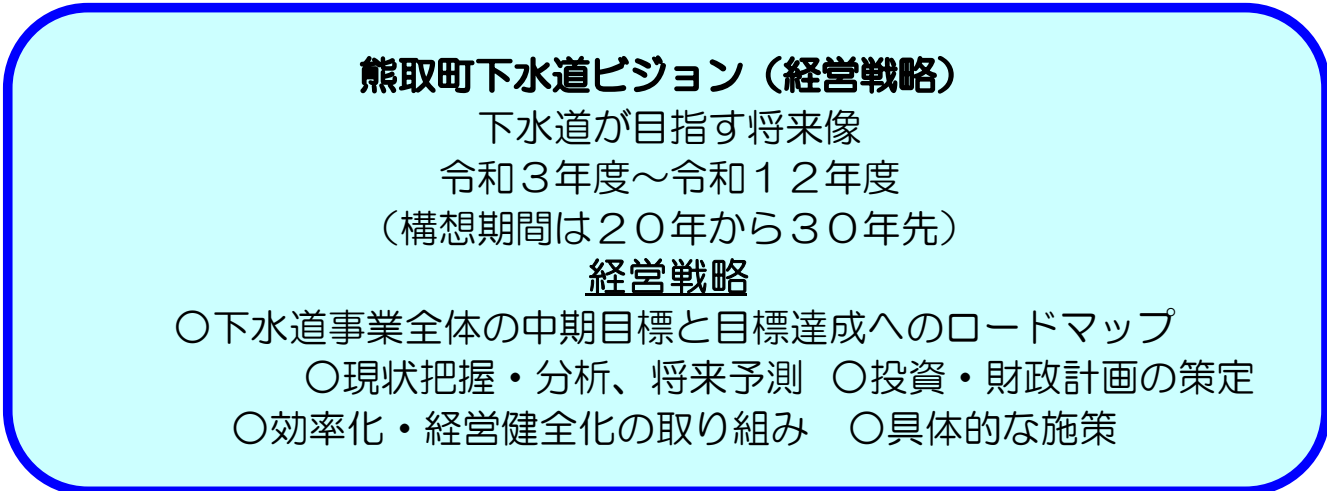
【国通知平成32年3月期限】

- ・ 固定資産台帳の整備
- ・ 財務諸表の作成
- ・ 現金主義から発生主義への移行
- ・ 地方公営企業としての独立採算への再認識

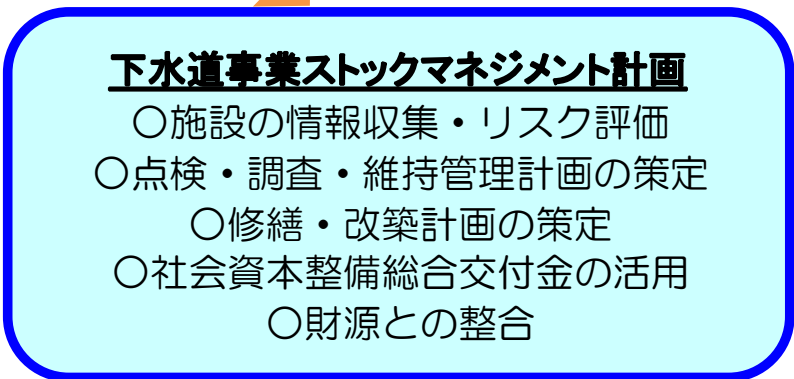
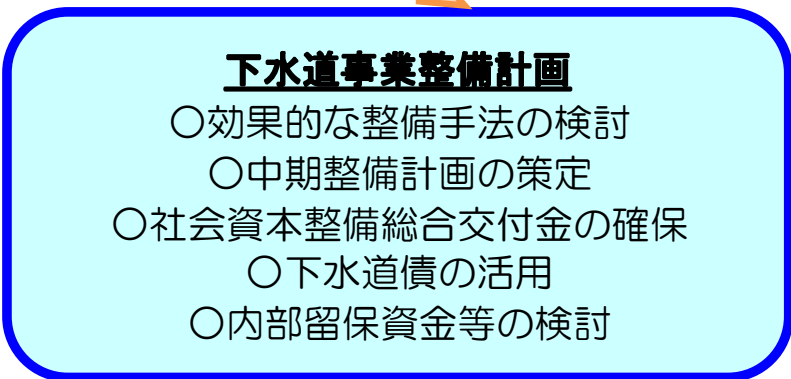
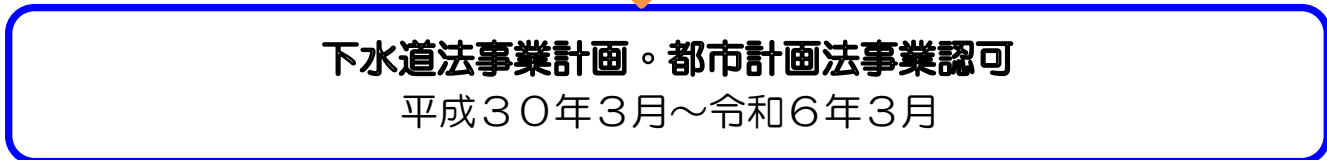
### 3. 構成

#### ○下水道事業中長期計画イメージ図

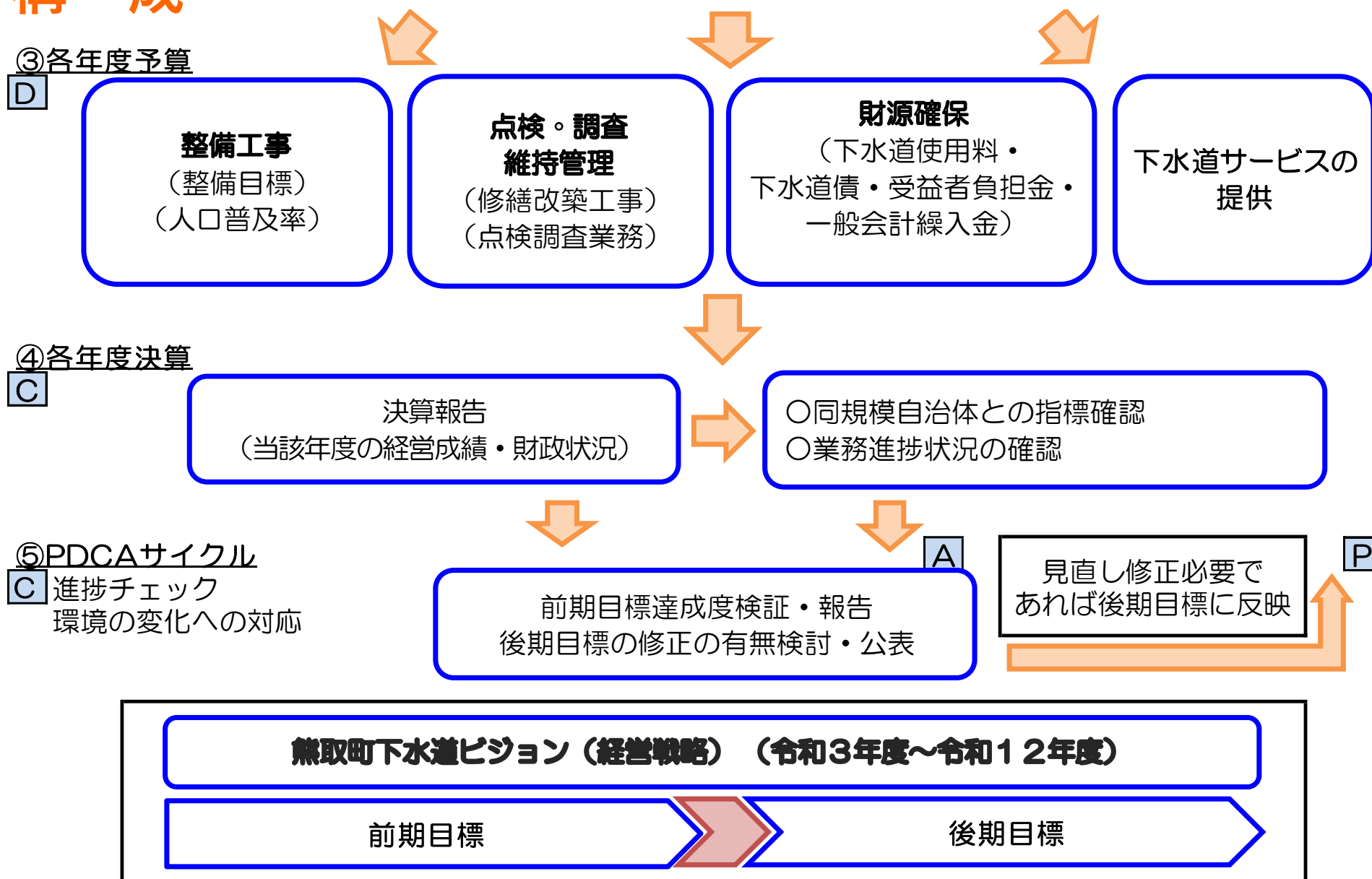
①将来像  
P



②下水道法・都市計画法  
P 計画期間7年間



### 3. 構成



## 4. 計画策定に関する業務委託について

- ・ 業務名 熊取町下水道ビジョン（経営戦略）策定業務
- ・ 業務期間 令和元年6月10日から令和3年3月25日まで
- ・ 契約業者 株式会社三水コンサルタント 大阪支社
- ・ 契約金額 ￥27,060,000.-（税込）
- ・ 業者選定方式  
公募型プロポーザル実施要領に基づき事業者を募集  
応募のあった事業者から提出された企画提案書に  
ついて審査実施  
優先交渉権者1者を選定し契約交渉

# 熊取町下水道ビジョン（経営戦略）における キャッチフレーズについて

## 1. キャッチフレーズの目的

計画策定にあたり事業を行うための基本理念や将来像を住民の皆さまへ分かりやすく親しみやすくするため、スローガン・キャッチフレーズを定めたいと考えています。

## 2. キャッチフレーズ案について

### 熊取町第4次総合計画 大網4 キャッチフレーズ

**住みたい、住み続けたい、いつか帰りたいまちをめざします**

熊取町の総合計画でありかつ、上位計画である10年後に目指すまちの姿として「熊取町第4次総合計画」（2018～2027）大網4のキャッチフレーズを基本に以下の案を提案いたします。

- |          |   |
|----------|---|
| <b>1</b> | <b>住みたい、住み続けたい、いつか帰りたいまち<br/>くまとりの下水道</b>           |
| <b>2</b> | <b>住みたい、住み続けたい、いつか帰りたいまち<br/>をめざす      くまとりの下水道</b> |
| <b>3</b> | <b>住みたい、住み続けたい、いつか帰りたいまち<br/>を支える      くまとりの下水道</b> |



本委員会においては、公共下水道という生活に密着した施設であり、下水道使用料により経営されている事業であるため、次回よりの委員会は原則公表するものとしたい。

## 1. 開催回数

- ・ 3ヶ月に1回程度

## 2. 委員会の時間帯

- ・ 平日の午後（2時間程度）

## 3. 委員会資料

- ・ 委員会開催の1週間前に送付

## 4. スケジュール（案）

回	開催時期	テーマ（案）
第1回	R元.8.28 （本日）	熊取町下水道ビジョン（経営戦略）策定の背景 下水道の役割と効果 熊取町下水道事業の現状 下水道事業を取り巻く変化と今後の課題 熊取町下水道ビジョン（経営戦略）の策定に向けて スローガン・キャッチフレーズについて 委員会の公開について
第2回	R元.11月頃	施設管理の課題 H30決算説明 未普及地域への整備の方向性 下水道使用料の算定方式
第3回	R2.2月頃	ストックマネジメント計画素案 課題解決への素案 ロードマップの検討 整備計画（投資的事業）

## 4. スケジュール（案）

回	開催時期	テーマ（案）
第4回	R2.5月頃	収支バランスの検討と方法 財源確保の方策 ストックマネジメント案 組織・事務の効率化
第5回	R2.8月頃	下水道ビジョン（経営戦略）素案 長期目標と今後の方向性
第6回	R2.11月頃	下水道ビジョン（経営戦略）案 パブリックコメントのスケジュール
第7回	R3.2月頃	下水道ビジョン（経営戦略）完成 パブリックコメントへの対応 町長への報告

